

瞬快Rel.8.0系 対応内容一覧

製品レベル	カテゴリ	現象/内容	変更内容	影響範囲	従来製品での回避/対応方法	備考
Rel.8.0a	瞬間復元ドライバ	Windows 7 環境において、ファイルのプロパティを表示しようとする、プロパティは表示されず、以降、エクスプローラーが正常動作しなくなる場合がある。	回避ロジックを組み込みました。	【レベル】 Rel.8.0 【グレード】 全グレード 【対象OS】 Windows7	ファイルのプロパティを表示したい場合は、一時的に更新モードもしくは修復無効モードにしてください。	
	ウイルス対策ソフト連携	瞬快クライアントと Symantec Endpoint Protection 11.0 RU5 の組み合わせにおいて、ファイルのプロパティを表示しようとする、STOPエラー 0x0000007F が発生する場合がある。	回避ロジックを組み込みました。	【レベル】 Rel.8.0 【グレード】 全グレード 【対象OS】 Windows7, Windows Vista	ファイルのプロパティを表示したい場合は、一時的に更新モードもしくは修復無効モードにしてください。	
Rel.8.0g	ツール機能	機能追加	クライアントPCに対してメッセージ通知を行うコマンド「RPMSG.EXE」をTOOLフォルダ内に新規追加しました。	【レベル】 Rel.8.0a以前 【グレード】 全グレード	なし	
	Linuxクライアント機能	機能追加	Linuxの下記ディストリビューションに対応しました。 ・Cent OS 5.5 ・Fedora 13 ・Vine Linux 5.1	【レベル】 Rel.8.0a以前 【グレード】 全グレード	なし	
	リモート画面操作機能	機能追加	クライアントPCに対して、指定したPCの画面を表示させる「画面転送機能」を新たに搭載しました。	【レベル】 Rel.8.0a以前 【グレード】 全グレード	なし	
	リモート画面操作機能	機能改善	操作対象PCを選択する画面の操作性を改善しました。	【レベル】 Rel.8.0a以前 【グレード】 全グレード	なし	
	リモート画面操作機能	機能改善	単一PC操作の操作メニューのウィンドウの形式を、バー表示も選択できるように改善しました。	【レベル】 Rel.8.0a以前 【グレード】 全グレード	なし	
	瞬間復元ドライバ	Windows VistaのInternet ExplorerからEPSON社製のレーザープリンタに対し印刷を行うと、印刷ができない場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Rel.8.0a以前 【グレード】 全グレード	以下のいずれかを行うことで回避可能です。 ・C:\ProgramData\EPSON\temp を対象外にする ・UACを無効にする ・Internet Explorerの保護モードを無効にする	
	瞬間復元ドライバ	インテル社のAtomプロセッサを搭載したPCに瞬快をパーティション単位の修復モードでインストールすると、OSの起動前に黒い画面で数十秒から1分程度待たされる現象が発生する。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Rel.8.0a以前 【グレード】 全グレード	なし	
	瞬間復元ドライバ	瞬快クライアントをファイルフォルダ単位の修復モードでインストールすると、Cygwinが正常に動作しない場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Rel.8.0a以前 【グレード】 全グレード	なし	
	瞬間復元ドライバ	瞬快クライアントをファイルフォルダ単位の修復モードでインストールした場合、PCのシャットダウン時に0x7eのブルースクリーンが発生する場合がある。	回避ロジックを組み込みました。	【レベル】 Rel.8.0a以前 【グレード】 全グレード	なし	
	瞬間復元ドライバ	瞬快クライアントをファイルフォルダ単位の修復モードでインストールした場合、DisplayLink社のドライバを使用したUSBディスプレイアダプタが正常に動作しない場合がある。 【製品例】 ・IO-DATA製 USB-RGB/D2 ・パッファロー製 GX-DVI/U2	プログラムを改修しました。	【レベル】 Rel.8.0a以前 【グレード】 全グレード	なし	
	瞬間復元ドライバ	瞬快クライアントをファイルフォルダ単位の修復モードでインストールしたPCから、別のPCで共有されているフォルダ内のファイルが変名できない場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Rel.8.0a以前 【グレード】 全グレード	なし	
	瞬間復元ドライバ	Windows7にてdiskpartコマンドを実行したPCに瞬快クライアントをインストールすると、ディスク上のファイルが壊れる場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Rel.8.0a以前 【グレード】 全グレード	復元タイプにパーティション単位を使わない、または更新モードを使わない場合には発生しません。	
クライアント機能	瞬快クライアントのレベルアップを行うと、作成していた省電力ポリシーは全て削除されてしまい、「バランス」の設定に戻ってしまう。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Rel.8.0a以前 【グレード】 全グレード	なし		
クライアント機能	瞬快クライアントをインストールしたPCにおいて、グループポリシーの設定で「電源の管理」に関する項目が「有効」にされていると、修復モードに変更できず「クライアントが認識できないエラーが発生しました。」というエラーが発生する。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Rel.8.0a以前 【グレード】 全グレード	なし		
クライアント機能	瞬快クライアントをインストールしたPCをシャットダウンするタイミングで、Syunkai Clientのサービスがアプリケーションエラーを出す場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Rel.8.0a以前 【グレード】 全グレード	なし		

瞬快Rel.8.0系 対応内容一覧

製品レベル	カテゴリ	現象/内容	変更内容	影響範囲	従来製品での回避/対応方法	備考
	クライアント機能	Windowsの電源設定の設定内容を、デフォルト設定から変更している場合に、瞬快クライアントをインストールするとデフォルト設定に戻ってしまう。 (例:「高パフォーマンス」に設定変更していても、「バランス」に戻ってしまう)	プログラムを改修しました。	【レベル】 Rel.8.0a以前 【グレード】 全グレード	なし	
	WindowsUpdate連携機能	Windows Update連携を実行するクライアントPCにおいて、Automatic UpdatesサービスまたはWindows Updateサービスの起動に20秒以上の時間を要する環境の場合にエラーが発生し、WindowsUpdate連携の処理が失敗する場合があります。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Rel.8.0a以前 【グレード】 全グレード	なし	
	資源配付機能	配付リソースの登録にてショートカットファイルを指定して登録すると、ショートカットのリンク先のファイルが登録されてしまい、ショートカットファイル自体が登録できない。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Rel.8.0a以前 【グレード】 並+資源OP 上+資源OP 特上	なし	
	利用情報収集機能	集計した操作時間の合計が、クライアント単位の場合とグループ単位の場合で一致しない。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Rel.8.0a以前 【グレード】 全グレード	なし	
	利用情報収集機能	クライアントPCからの情報がサーバにまったくアップロードできない場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Rel.8.0a以前 【グレード】 全グレード	なし	
	利用情報収集機能	瞬快クライアントのレベルアップ、バージョンアップを行うと、利用情報収集機能で取得しているPCの起動時刻/終了時刻の情報が取得できなく場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Rel.8.0a以前 【グレード】 全グレード	なし	
	利用情報収集機能	イベント削除処理において、削除対象の件数が10万件以上になるとイベント削除に失敗する場合があります。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Rel.8.0a以前 【グレード】 全グレード	なし	
	利用情報収集機能	集計処理に失敗する場合があります。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Rel.8.0a以前 【グレード】 全グレード	なし	
	システムリカバリ機能	FMV-D5390のディスクイメージ取得/配信ができない。	FMV-D5390用のLANドライバを製品に組み込みました。	【レベル】 Rel.8.0a以前 【グレード】 上 上+資源OP 特上	なし	当LANドライバは初期のFMV-D5390にのみ有効であり、マイナーチェンジ後のFMV-D5390には無効です。
	システムリカバリ機能	Windows環境の設定や、イメージ配信の後処理でクライアント側の処理が停止する場合があります。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Rel.8.0a以前 【グレード】 上 上+資源OP 特上	なし	
Rel.8.0i	リモート画面操作機能	機能追加	Intel® vPro™のKVM機能を利用したリモートコントロールアプリケーションを搭載しました。	【レベル】 Rel.8.0g以前 【グレード】 全グレード		詳細は製品CD-ROM内のTOOL\KVMフォルダ内にあるPDFを参照ください
	瞬間復元ドライバ	瞬快クライアントがファイルフォルダの修復モードでインストールされたPCで、次のブルースクリーンが発生する場合があります。 0x0000007f 0x00000050	プログラムを改修しました。	【レベル】 Rel.8.0g以前 【グレード】 全グレード	なし	
	リモート画面操作機能	デュアルディスプレイのPCをリモート画面操作機能を使ってモニタリングや遠隔操作を行おうとした場合、2台のディスプレイの解像度が異なると、画面崩れたりマウスでの操作が正しく行えない場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Rel.8.0g以前 【グレード】 全グレード	デュアルディスプレイのPCをモニタリングや遠隔操作を行う場合は、2台のディスプレイの解像度を合わせてください。	デュアルディスプレイのPCをモニタリングや遠隔操作を行う場合、対象となるのは、プライマリのディスプレイのみです。プライマリではないディスプレイは対象外です。
	リモート画面操作機能	リモート画面操作機能の複数PC操作にて、メインモニタウィンドウからマウスカーソルが外に出られなくなる場合があります。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Rel.8.0g以前 【グレード】 全グレード	複数PC操作の接続を切断して、再接続を行ってください。	
	リモート画面操作機能	リモート画面操作クライアントをインストールしたPCを、ログオンした状態で数週間連続で稼働させた場合に、システムリソース不足が発生し、OSの再起動が必要となる場合があります	プログラムを改修しました。	【レベル】 Rel.8.0g以前 【グレード】 全グレード 【対象OS】 Windows XP Windows Server 2003	定期的にログオフをすると問題は発生しません。	
	WindowsUpdate連携機能	WindowsUpdate連携機能において「更新プログラムを構成しています(1/3)」のメッセージが表示されてOSが再起動を繰り返す現象が発生する場合があります。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Rel.8.0g以前 【グレード】 全グレード 【対象OS】 Windows 7 Windows Vista	現象が発生してしまった場合には、OS起動時にPageUpキーを押して簡易環境設定画面を表示させ、修復無効モードへ切り替えを行うことで、再起動を止めることができます。	

瞬快Rel.8.0系 対応内容一覧

製品レベル	カテゴリ	現象/内容	変更内容	影響範囲	従来製品での回避/対応方法	備考
	WindowsUpdate連携機能	OSの持つWindows Updateサービスの開始に20秒以上を要するPCで、WindowsUpdate連携機能を実行すると「予測不可能なエラーが発生しました。(ErrorCode = 174)」のエラーにて失敗する場合があります。	OSの持つWindows Updateサービスの開始が遅い場合を考慮したロジックに修正しました。	【レベル】 Rel.8.0g以前 【グレード】 全グレード	なし	
	システムリカバリ機能	瞬快管理機能起動時に問われる、システムリカバリサーバへ接続する際の認証ダイアログで、ユーザ名やパスワードに入力できる文字数が少ないため、認証できない場合がある。	最大入力文字数を拡張しました。 ・ユーザ名→256文字 ・パスワード→128文字	【レベル】 Rel.8.0g以前 【グレード】 上 上+資源OP 特上	システムリカバリユーザのアカウント名とパスワードを短くしてください。	
	システムリカバリ機能	システムリカバリ機能で作成したイメージ配信サービスの名前を変更して配信を行うと、「指定したファイルが見つかりませんでした。」というエラーが発生する場合があります。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Rel.8.0g以前 【グレード】 上 上+資源OP 特上	ユーザ指定処理が無いサービスであれば問題は発生しません。	
Rel.8.0j	瞬間復元ドライバ	瞬快の作業フォルダ内のファイル削除に失敗し、瞬快のタスクトレイアイコンが赤アイコンになる場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Rel.8.0i以前 【グレード】 全グレード	なし	
	瞬間復元ドライバ	瞬快クライアントがファイルフォルダの修復モードでインストールされたPCで、次のブルースクリーンが発生する場合があります。 0x0000000a	プログラムを改修しました。	【レベル】 Rel.8.0i以前 【グレード】 全グレード	なし	
	瞬間復元ドライバ	ファイルフォルダの修復モード中に、プロファイルが初めて作成されるユーザでログオンし、Adobe Flash Catalyst CS5を起動しようとする、エラーが発生し起動に失敗する場合があります。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Rel.8.0i以前 【グレード】 全グレード	なし	
	瞬間復元ドライバ	SSD(Solid State Drive)を搭載したWindows7のコンピュータで、瞬快をファイルフォルダの修復モード、もしくはパーティション単位の修復モードと更新モードで利用すると、ファイルが破損してしまう場合があります。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Rel.8.0i以前 【グレード】 全グレード	なし	
	瞬間復元ドライバ	瞬快クライアントがファイルフォルダの修復モードでインストールされたPCで、OS起動時に次のブルースクリーンが発生する場合があります。 0x00000050	プログラムを改修しました。	【レベル】 Rel.8.0i以前 【グレード】 全グレード	なし	
	ウイルス対策ソフト連携	機能追加	McAfee VirusScan Enterprise 8.8に対応しました。	【レベル】 Rel.8.0i以前 【グレード】 全グレード	なし	
	ウイルス対策ソフト連携	機能追加	Sophos Endpoint Security and Data Protection 9.5/9.7に対応しました。	【レベル】 Rel.8.0i以前 【グレード】 全グレード	なし	
	リモート画面操作機能	リモート画面転送時に使用するマルチキャストアドレスを変更しても有効にならない場合があります。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Rel.8.0i以前 【グレード】 全グレード	なし	
	システムリカバリ機能	機能追加	2011年上期モデルの「LIFEBOOK」および「ESPRIMO」に対応しました。	【レベル】 Rel.8.0i以前 【グレード】 上 上+資源OP 特上	なし	
	システムリカバリ機能	FMV-K5290のディスクイメージ取得速度が遅い場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Rel.8.0i以前 【グレード】 上 上+資源OP 特上	なし	
	システムリカバリ機能	イメージ配信後に瞬快クライアントをインストールする設定が行われている場合、KMS認証が完了する前に瞬快クライアントがインストールされてしまう場合があります。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Rel.8.0i以前 【グレード】 上 上+資源OP 特上	修復無効モードに変更し、KMS認証されたことを確認した後、再度、修復モードに変更する。	
	システムリカバリ機能	FMV-D750/A、FMV-D550/Bのディスク消去に時間がかかる場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Rel.8.0i以前 【グレード】 特上	なし	
	システムリカバリ機能	DHCPサーバと異なるセグメントにシステムリカバリサーバ、クライアントPCが設置された環境にてDR-DOSを使用して、クライアントPC登録、ディスクイメージ配信・取得を行う場合、クライアントPCの起動時に「Requesting more DHCP options...」で30秒から70秒程度停止する場合があります。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Rel.8.0i以前 【グレード】 上 上+資源OP 特上	なし	
Rel.8.0j+	システムリカバリ機能	機能追加	Windows PE を使用した LIFEBOOK A561/C へのディスクイメージ取得および配信に対応しました。	【レベル】 Rel.8.0j以前 【グレード】 特上	NICベンダーのサイトから当該機種に対応したLANドライバを個別追加する。	
	システムリカバリ機能	ESPRIMO D581/C および LIFEBOOK A561/C に対して、DR-DOSを使用したディスクイメージ取得および配信を行うと通信エラーが発生する。	LANドライバを更新しました。	【レベル】 Rel.8.0j以前 【グレード】 上 上+資源OP 特上	NICベンダーのサイトから当該機種に対応したLANドライバを個別追加する。	

瞬快Rel.8.0系 対応内容一覧

製品レベル	カテゴリ	現象/内容	変更内容	影響範囲	従来製品での回避/対応方法	備考
Rel.8.0j+(クライアント)	瞬間復元ドライバ	瞬快クライアントを修復モードまたは更新モードでインストールすると、OS再起動直後にフリーズする可能性がある。または、修復無効モードでインストール後、修復モードまたは更新モードに変更すると、OS再起動直後にフリーズする可能性がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Rel.8.0j、Rel.8.0j+ (2011/8/1版) 【グレード】 全グレード	MBRを初期化し、瞬快クライアントをアンインストールする。	
Rel.8.0m	システムリカバリ	機能追加	2011年度下期ESPRIMO、LIFEBOOKの新機種に対応しました。	【レベル】 Rel.8.0j+以前 【グレード】 上 上+資源OP 特上	なし	
	ウイルス対策ソフト連携	機能追加	Symantec Endpoint Protection 12.1に対応しました。	【レベル】 Rel.8.0j+以前 【グレード】 全グレード	なし	
	ウイルス対策ソフト連携	機能追加	エフセキュア クライアントセキュリティ 9.20に対応しました。	【レベル】 Rel.8.0j+以前 【グレード】 全グレード	なし	
	瞬間復元ドライバ	瞬快クライアントがファイルフォルダ単位の修復モードでインストールされたPCで、Symantec Endpoint Protection 11.0でスキャンを行うとディスクの使用量が增大する可能性がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Rel.8.0j+以前 【グレード】 全グレード	なし	
	瞬間復元ドライバ	瞬快クライアントがファイルフォルダ単位の修復モードでインストールされたPCで、瞬間復元ドライバとWindows Searchのインデックス作成が競合し、OSがフリーズする可能性がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Rel.8.0j+以前 【グレード】 全グレード	WindowsSearchサービスのスタートアップの種類を「無効」に設定してください。	
	瞬間復元ドライバ	瞬快クライアントがファイルフォルダ単位の修復モードでインストールされたPCで、Sophos antivirus 9.7のオンアクセス検索設定が「ファイル名を変更したとき」の場合、アップデートが動作しない場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Rel.8.0j+以前 【グレード】 全グレード	Sophos Anti-Virusの検索タイミングの設定で「ファイル名を変更したとき」のチェックを外してください。	
	瞬間復元ドライバ	瞬快クライアントがファイルフォルダ単位の修復モードでインストールされたPCで、「ファイルシステムの異常を検知しました」のエラーメッセージが表示される場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Rel.8.0j+以前 【グレード】 全グレード	なし	
Rel.8.0p	システムリカバリ	機能追加	2012年度上期ESPRIMO、LIFEBOOKの新機種に対応しました。	【レベル】 Rel.8.0m以前 【グレード】 上 上+資源OP 特上		
	ウイルス対策ソフト連携	機能追加	トレンドマイクロ ウイルスバスター コーポレートエディションの以下のバージョンに対応しました。 ・10.6 ・10.5 Patch 3 ・10.5 Patch2.2 ・10.0 SP1 Patch4.1	【レベル】 Rel.8.0m以前 【グレード】 全グレード		
	ウイルス対策ソフト連携	機能追加	Sophos Endpoint Security and Data Protection 10.0 に対応しました。	【レベル】 Rel.8.0m以前 【グレード】 全グレード		WindowsXPの場合はサポート外です。
	ウイルス対策ソフト連携	機能追加	エフセキュア クライアントセキュリティ 9.31に対応しました。	【レベル】 Rel.8.0m以前 【グレード】 全グレード		
	ウイルス対策ソフト連携	ESET NOD32のウイルス対策ソフトをインストールしている場合、瞬快クライアントのプロパティ画面や、管理機能の画面でウイルス対策ソフト名とパターンファイルバージョンの情報が取得できない。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Rel.8.0m 【グレード】 全グレード	なし	
	瞬間復元ドライバ	ファイルフォルダ単位の修復モードにて運用中に、Adobe Photoshop Elements を使用するとWindowsがフリーズしてしまう場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Rel.8.0m以前 【グレード】 全グレード	なし	
	瞬間復元ドライバ	以下のような事象が発生する可能性がある。 ・修復モードにするとWindowsが起動しなくなる ・修復ポイントの設定処理が途中で停止する	プログラムを改修しました。	【レベル】 Rel.8.0m以前 【グレード】 全グレード	なし	
	瞬間復元ドライバ	PC起動時のOS切り替え画面において、非表示設定(###付き)にしているOSが表示されてしまう場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Rel.8.0m以前 【グレード】 全グレード	なし	
	瞬間復元ドライバ	ファイル・フォルダ単位の修復モードの場合に、シンボリックリンクが正しく動作しない。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Rel.8.0m以前 【グレード】 全グレード	なし	
	クライアント機能	Windowsのイベントログ(アプリケーション、システム、セキュリティ)の保存場所をデフォルトから変更した場合、ファイル・フォルダ単位の修復モードで自動的に修復対象外とならないため、イベントログが消えてしまう。	イベントログの保存場所を変更した場合でも、自動的に修復対象外となるように修正しました。	【レベル】 Rel.8.0m以前 【グレード】 全グレード	予めイベントログを修復対象外に設定してください。	

瞬快Rel.8.0系 対応内容一覧

製品レベル	カテゴリ	現象/内容	変更内容	影響範囲	従来製品での回避/対応方法	備考
	クライアントインストーラ	瞬快クライアントをインストールすると、コントロールパネルの電源オプションに関するいくつかの設定項目が変更されてしまう。	瞬快クライアントの動作に影響ない項目については、インストール時に設定を変更しないようにしました。	【レベル】 Rel.8.0m以前 【グレード】 全グレード	修復無効モードに一旦変更し、電源オプションの設定を変更後、再度、修復モードに変更してください。	
	WindowsUpdate連携機能	WindowsUpdate連携処理中に、更新プログラムを適用中の状態から処理が進まなくなる場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Rel.8.0m以前 【グレード】 全グレード	なし	
	WindowsUpdate連携機能	WindowsUpdate連携処理が完了しているにもかかわらず、管理機能上でクライアントのステータスが、処理中の状態になっている場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Rel.8.0m以前 【グレード】 全グレード	なし	
	WindowsUpdate連携機能	WindowsUpdate連携機能において「更新プログラムを構成しています(1/3)」のメッセージが表示されてOSが再起動を繰り返す現象が発生する場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Rel.8.0m以前 【グレード】 全グレード 【対象OS】 Windows 7 Windows Vista	現象が発生してしまった場合には、OS起動時にPageUpキーを押して簡易環境設定画面を表示させ、修復無効モードへ切り替えを行うことで、再起動を止めることができます。	
	システムリカバリ機能	ディスクイメージ配信の後処理またはWindows環境の設定処理において、「キーボードの設定を行っています」というメッセージが表示された後、動作が止まる場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Rel.8.0m以前 【グレード】 上 上+資源OP 特上	なし	
	システムリカバリ機能	ディスクイメージ配信の後処理またはWindows環境の設定処理において、WindowsおよびOfficeのMAK認証を実行時、正しく認証が行われない場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Rel.8.0m以前 【グレード】 上 上+資源OP 特上	なし	
	システムリカバリ機能	システムリカバリ機能のディスクイメージ配信にて、以下の機種にDR-DOSでマルチキャスト配信すると、配信中にエラーが発生する場合がある。 B531/D、D581/D、D551/D、D551/DX、K552/D、K532/D、S761/D、A561/D、A531/D	システムリカバリ時に利用する RealTek社のネットワークドライバを変更しました。	【レベル】 Rel.8.0m以前 【グレード】 上 上+資源OP 特上	特上の場合はWindowsPEをご使用ください。	
	資源配付機能	フォルダ名とファイル名が同一の資源を登録し資源配付をすると、クライアントPC側の資源受信処理においてエラーが発生する。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Rel.8.0m以前 【グレード】 並+資源OP 上+資源OP 特上	なし	